

事業名		乳幼児健康相談事業			作成日	24年5月25日			
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	健康保健課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	保健増進班			
	施策	<1>生涯にわたり健康に暮らせる社会の実現			事業分類	1	公的関与	4	
	主要施策	①健康づくりと保健予防体制の充実			予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input checked="" type="checkbox"/> 蛍が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	衛生費		
個別計画名	次世代育成支援対策行動計画								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(1) サービスの向上のための事務事業等の見直し							
	重点事項	① 事務事業の整理・合理化							
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	乳幼児とその保護者		乳幼児の発育や育児に関して様々な専門スタッフが適切な相談支援を行うことにより、育児不安や負担の軽減を図る。また、育児不安や気になる親子を把握し継続的に支援することにより虐待の早期発見と予防を図る。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）								
○育児相談 吉岐こどもセンターにおいて月1回実施。身体計測、育児・栄養・離乳食に関する相談等を保健師、栄養士等で対応する。親同士の交流の場としても活用。 ○離乳食教室 吉岐こどもセンターにおいて隔月実施。栄養・離乳食に関する相談と実習等を栄養士等で対応する。親同士の交流の場としても活用。 ○就学前相談 小学校入学前の年長児に対して、就学時健康診断において発育や発達、予防接種等の相談に保健師が対応する。									
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		母子保健法 第9.10条							
事業費 / 年度		平成 22 年度（決算）		平成 23 年度（決算）		平成 24 年度（予算）			
直接事業費（千円）		167		144		175			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		144		218		327		
人件費（千円）		3,309		3,309		3,910			
内訳	職員（人・千円）		0.50 人	3,004	0.50 人	3,004	0.60 人	3,604	
	嘱託（人・千円）		0.10 人	306	0.10 人	306	0.10 人	306	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	22年度 (実績)	23年度 (目標)		24年度 (目標)	25年度 (目標)
	①	育児相談参加者数		人	334	300	344	350	350
	②								
	③								
設定理由		参加者が増えることで必要な育児支援ができる。							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	健診後のフォローや育児不安の強い親、育児経験に乏しい若年の親等の相談の場として必要である。また、健全な発育の基本となる「食」に対する指導は不可欠であり、特に離乳食に関しては新しい指針もでていたので離乳食教室の意義は大きい。			
	説明	育兒中の親の相談・交流の場として有効である。また、要フォローケースを継続的に支援する場としても活用できている。 就学前相談は幼児期後半の子育て支援や、安心して就学を迎えることができるように適切な支援体制を作るうえで有効である。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	計画通り実施でき、目標達成できた。			
	説明	コストや業務量に見合った成果が得られたか <input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない 手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか <input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	達成度	4	効率性	4	
総合評価		A A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討			
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H23年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	相談事業については、こども家庭課や教育委員会と共同で実施しているので、今後とも連携を密にして実施していく。			

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						